



2021年 8月 5日発行 会報 第1065号

今週のプログラム

(2021年 8月 5日 第1065回例会)

《ZOOM例会》

「クラブ奉仕・社会奉仕フォーラム」

担当：藤田クラブ奉仕委員長
水本社会奉仕委員長

次回のプログラム

(2021年 8月 19日 第1066回例会)

《ZOOM例会》

ーパストガバナーからの提言ー

卓話：「クラブ活性化に向けて」

担当：松本 進也パストガバナー

第1064回例会 (2021年 7月29日) の記録

<会長の時間>

水島 洋 会長

本日は、RI 第2660地区パストガバナー 井上 暎夫様と IM 第2組ガバナー補佐 茶橋 和夫様をお迎えしました。

茶橋ガバナー補佐様には初めてのご来訪ですが、この後、ひと言ご挨拶いただきまして、例会終了後に山本幹事と共に懇談の時間を持たせていただく予定です。

井上パストガバナー様には千里メイプル RC の創立から関わっていただいております、節目の創立記念例会にはいつもご来賓としてお招きし、お話をさせて頂いておりますが

本日は「パストガバナーからの提言ークラブ活性化に向けて」のテーマで卓話をお願いしています。

1998年クラブ創立時のチャーターメンバー27名が現在17名となっていますが、会員増強を含めクラブの活性化が最重要課題と思いますので、経験豊富な井上様のお話を私どもの糧として今後取り組んでいきたいと思っております。

井上様には、本日はどうぞよろしくお願い致します。



＜本日のビジター＞RI 第 2660 地区パストガバナー 井上 暎夫様 (千里 RC)
2021～2022 年度 IM 第 2 組ガバナー補佐 茶橋 和夫様 (摂津 RC)
2021 学年度 米山奨学生 アクサ メイリアナ インタニさん

＜出席報告＞ 松田 親男 SAA
会員数 (内出席免除会員 1 名) 17 名
本日の出席者数 10 名
(内出席免除会員 0 名)
(名誉会員 0 名)
本日の出席率 62.5%

＜ロータリーソング＞ 全会員
♪我等の生業♪
＜本日のピアノ曲目＞ 近藤 美里さん
1. Sweet Memories
2. リベルタンゴ
3. やさしく歌って
4. 慕情

＜茶橋ガバナー補佐のご挨拶＞

こんばんは。ただいまご紹介をいただきました RI 第 2660 地区 IM 第 2 組 本年度のガバナー補佐 茶橋和夫でございます。所属は摂津ロータリークラブです。茶橋 (ちゃばし) は大変読みにくい名前です。私は富山県出身の純粋な日本人ですがネットで検索しましてもこの名字はうち以外に出てきません。読みづらい名前ですがそのまま読んでください。

千里メイプルロータリークラブにはもっと早くに訪問させていただきたかったのですがこの状況でチャンスがありませんでした。本来もっと早くに訪問させて頂いて吉川ガバナーの方針や思いを会長様・幹事様にお伝えしたかったのですが、今日になってしまいました。各クラブいろいろな問題を抱える中、いろんな方法で一生懸命 活性化に努力されています。私はガバナーの方針を伝えたり、IM 第 2 組 15 クラブの中で活性化のために参考になる情報を伝えるのが主な任務です。これから 1 年間、何度か訪問させて頂きたいと思っていますので今後ともよろしくお願い致します。



＜幹事報告＞

山本 友亮 幹事

1. 米山奨学生学友会 (関西) より冊子が届きましたので回覧致します。
本年 3 月 13 日開催の米山感謝祭の DVD も届きました。
事務局に保管しておりますので、ご覧になられる方はお知らせ下さい。
2. 2020-2021 年度 春の RYLA セミナー報告書が届きましたので回覧致します。

※スマイルボックス

藤田会員 井上暎夫様 本日宜しく申し上げます。

※ラオス基金

相原会員 コメントなし

※ロータリー財団

高尾会員 井上パストガバナー様 ようこそ！！

相原会員 コメント無し

※米山記念奨学会

水島会員 井上様 本日はありがとうございます。

藤田会員 アクサさん 本日も宜しく！！

水本会員 アクサさん ようこそ！！

相原会員・高尾会員・山本 雅之会員 コメントなし

※メイプル基金

山本 友亮会員 井上パストガバナー・茶橋ガバナー補佐 本日はありがとうございます。

藤田会員 茶橋様 ようこそ！！

《本日のお食事》



1. ビーフンの冷菜
2. トマトと卵のスープ
3. 鱧のフリット
4. スペアリブのトウチ蒸し
5. 牛肉の煮込み
6. 花巻蒸しパン
7. 杏仁豆腐

<卓話>

「パストガバナーからの提言—クラブ活性化に向けて」

井上 暎夫パストガバナー

私は箕面メイプル（当時）RC が誕生できるように箕面 RC に毎日説得したけれど、それが叶わなかった経緯もあり、このクラブには非常に親近感を持っています。今回、水島会長から頂いたテーマ「クラブの活性化に向けて」ですが、ロータリーには正解がありませんので難題です。

ポール・ハリスが説くように、100 人いたら、100 通りのロータリーがあり、クラブもロータリアンも然りです。クラブを支えるのは一人一人のロータリアンがどのようにロータリーと向き合うかです。古くて大きなクラブに集約されず生き残るためには、標準的なクラブ組織では機能しないと思います。地区と同じ委員会構成は必要が無く、5 大奉仕の内 1 つに絞って、そのクラブが過去から行ってきた活動を継続すると良いでしょう。クラブが第 1 で、地区はクラブを支える立場です。戦略計画というのは数年かけてクラブの方向性や奉仕活動に継続性を持たせるのが目的です。地域で特色のあるクラブ作りを皆で話し合っしてほしいと思います。

私がロータリーに入会した直後に先輩から言われた言葉は「ロータリーに NO は無い」です。JC 理事長と RC 幹事を同年に依頼された年や、地区からガバナーに指名された時は非常に悩みましたが、ロータリーには利他の心（自分があるけれど、他を優先する）がありますので、できないより、どうしたらできるかを考えて引き受けました。千里 RC のある後輩会員が「ガバナーを引き受けられたら全面的にサポートします」と言ってくれ、戸田 PG も「ガバナーをやったら、いつか良かったと思う日がくるよ」と言って下さいました。私の背中を後押ししてくれた、後輩の会員は残念ながら病気で他界したのですが、臨終の間際に病院で面会した時、約束通りに私を支える事が出来なくなった無念と、もっとロータリー活動をしたかったという思いが伝わってきました。私はロータリーコーディネーターとしてシカゴへ研修に赴いた時に、この話をしたのですが、会議の司会者や他のコーディネーターが涙を流しておられました。

宗教には経典がありますが、ロータリーには教えはありません。ポール・ハリスが原点です。寛容・親睦・友愛・そして利他の心が調和につながります。

私はロータリー歴 49 年目に入っていますがロータリーに育ててもらいましたので、恩返しをしなければならぬと思っています。生涯ロータリアンと呼ばれたいです。

皆さんもロータリーバッジを付けている値打ちはどこにあるかを考えて頂き、ロータリーの良さを体験して頂くようお願い致します。

